

八重桜

Bloom Letter

英語のブルーム(bloom)は開花期・花盛り・元気・健康真っ盛り・顔の健康色という意味です。

2010年12月

5号

恒例のドライブは毎年大人気です。

「古都紅葉ドライブ（十一月十四日・日曜日）」

出発準備完了



佐保川左岸



大仏池



奈良公園



色づいた歴史の中を走り抜けました。

十二月十四日は、デイサービス八重桜の恒例の「紅葉ドライブ（十四日&十七日）」の日でした。遷都千三百年祭その魅力が再認識された古都・奈良は、やはり風景にも厚みや重みが積層されており、遷都祭では予想以上の観光客を集客した理由もうなずけました。

*十四日午後一時出発準備完了。↓施設南の大宮橋から佐保川左岸を↓奈良県立大学前を東進↓法連仲町を↓轡門前↓大仏池へ。池に映える紅葉（写真）を見て二度感激。奈良公園広場↓浮見堂が浮かぶ鷺池に。降車して紅葉の中でくつろぎました。十五時頃、帰路につきました。



鷺池浮見堂

十一月五日（金）八重桜の創立以来十年間を勤続した二人の表彰式が行なわれました。介護主任の渡部ミカさんと、ケアマネージャーの水津留美さんです。



介護主任／渡部 ミカ 社長／中山 實男

あつという間の十年間

八重桜での十年を振り返ると、あつという間だったように思います。幼い頃身体が弱かった私は、病気の辛さを経験したこともあって、少しでも人を励ますことができたという思いで今の仕事に就きました。でも毎日の出会いの中では、利用者の方から優しく声をかけていただいたり、厳しい条件の方でも輝く一面を見せていただいたり、逆に私の方が皆さんから元気をいただいています。これからは少しでも皆さんにお返ししてゆけるように努めて参りたいと思います。

介護主任 渡部 ミカ



ケアマネージャー／水津 留美

十年を振り返り

十年前入社したときは介護職の職員も事務職の職員もはじめてのことばかりで、何をするにも手探り状態で、介護保険とは何ぞや？からの勉強でした。慣れないことばかりでしたが、それが又みんなで作っていくという楽しさでもありました。五年前にケアマネージャーになり今までとは又違った介護保険とのかかわり方になり、老人介護の難しさを実感することとなりました。

今後も初心を忘れることなく利用者様のよき理解者となって仕事をさせていただくようにがんばって行きたいと思っています。

ケアマネージャー 水津 留美

デイガーデンに特殊浴槽が導入されました。

旧家を改造して小規模デイサービス施設としていたので、どうしても浴槽が狭くご利用される方々にご不便をおかけしましたが、この度、新たに浴室を増築して、最新型の浴槽を導入いたしました。

入槽は腰掛スタイルから始まりますので、入浴者の身体的な負荷を激減させ、かつ安全入浴が可能になりました。さらに、一人に一回ずつ浴槽へ急速給湯されますのでスピーディな入浴が可能になり、何よりも安全かつ衛生的で快適な入浴を楽しんでいただけるようになりました。介助スタッフの負荷や疲労も半減して、その分気配りいっぱいの入浴介助ができるようになりました。

施設長 窪田 昌剛



ソシオエステティック

今回はソシオエステティックでの施術についてご紹介いたします。一般的なエステティックでは、専用ベッドなどを使用し施術を行います。ソシオエステティックでは、車椅子の方はそのまま、また独歩の可能な方は椅子にかけて頂き行います。そのため、特別な場所で行うというよりいつもの通いなれた施設で、見慣れた人たちの中で施術を受けて頂けるので、利用者様には安心してご利用いただいていると思います。また施術に利用している備品なども使い捨てを利用していただきますので、衛生面でもご安心頂けるとおもいます。



ソシオエステティシャン

李 清美

俳句教室発表句

(敬称を略します)

喜びも感動となる紅葉狩り

木枯らしの風に誘われ鍋料理

Yシャツの赤く染まれる散歩道

バスの窓紅葉映えるや奈良公園

寒くなり紅葉の秋間近なり

稲場 克充

(紅葉の数だけ感動も深まりますね！)

畑 隆

(心も体もあたたかくなる鍋、いいですね！)

木村 弘

(どなたと歩きますか、散歩道。)

北 ヒデノ

(八重桜スタッフも皆様と一緒紅葉ドライブで秋を感じてまいりました。)

井上ヒロ子

(紅葉が待ち遠しい気持ちが伝わります。)

馳せ走る

食の匠

のひとりごと

西 勝康

きざまない介護食

嚥む力の弱った人に対する「きざみ」は摂食・嚥下障害のある人にとって正しい方法だろうか。本来の料理にとって必然性のある調理技術としての「きざみ」とは別ものだろう。



白身魚の蕪蒸し、空也蒸し、麻婆豆腐、シチュー系等々和・洋・中の料理のなかにも普通食でありながらそのまま介護食にもなりうる料理が結構ある。そして少し応用すれば色々な献立ができる。美しい形状、色つやのまま食せる「きざまない介護食」を目指して奮闘中だ。

神使・龍の駒

坂田 護

宮崎県児湯郡西米良村に伝わる大鹿の伝説。

熊本との県境が米良村だが、明治八年ごろに猪の罾に大きな鹿がかかって、人々はびっくり仰天した。その鹿は伝説の大鹿「龍の駒」だったからである。地元の人たちがこの鹿を龍の駒と呼んだのは、ひとえにこの米良鹿の角はトナカイの角のようで、角枝が七又もあったからである。それはあたかも龍の角のようであったから、古代から人びとはこの「鹿」を龍と馬が合体した動物として見て「龍の駒」と呼んだらしい。龍の駒といえば坂本龍馬を想起する。坂本龍馬はいわば坂本鹿之助だとも言える。昔から「鹿」を畏敬し、また神の使いとみなした事実は鹿島神宮や当地奈良の春日大社などが鹿を神使として大切にしてきた事跡からもうかがえる。

神使といえば兵庫県の六甲山系の宮水でつくられた銘酒「白鹿」を思い出す。実はこの銘酒「白鹿」の醸造元は辰馬本家酒造なのである。一六六二年(寛文二年)の創業者は辰馬吉左衛門という人だった。辰は龍であり、辰馬＝龍馬であり、「龍の駒」であり「鹿」のことだから、辰馬家が歴代醸造してきた銘酒を「白鹿」と命名した絶妙のネーミングに大いに感動したのだが、彼の社の社史編纂室にお尋ねをしたら、「創業者の名前に関係した「白鹿」の命名由来の記録はありません」とのご返事。ソッカルと頭をかいてしまった。

三号までを担当された作家の沢良木和生氏は超多忙となりましたので、以後本欄は複数の著者が担当します。



(カット：栗原もとのり)

八重桜の掲示板

デイハウス 八重桜

冬です。
今年の冬は一段と寒くなるそうです。
手足が冷たくなってきます。
おトイレも近くなってきますね。
暖かい部屋であたたかいふれあい。
笑い声の絶えない一時を…。
おかげさまでデイハウスは元気です。

デイサービス 八重桜

今月は八重桜クリスマス会があります。
息が白くなり寒くなってきましたね。
旬といえば「ほうれん草」
ほうれん草は1年を通して栽培されますが、特に今の時期は栄養価が高く甘みがあります。体質の改善・貧血の予防に最適です。寒い冬も元気に八重桜へお越し下さい。

小規模通所介護 デイガーデン 八重桜

デイガーデンでは10月26日に利用者様と一緒に花の苗を植えました。
プランターには利用者様の顔写真入りの名札を付けました。
これから皆さんと一緒に花を大切に育てていきたいと思ひます。



神無月工作日の合作品

ステイケア 八重桜

今年もいよいよ押し詰まって参りました。
12月は別名、師走（しはす）。
「師走」の由来には諸説があるらしく、一説には12月は年末で皆忙しく、普段は走らない師匠さえも趨走（すうそう）することから「師趨」（しすう）と呼び、「師走（しはす）」となったとされているとのこと。
ステイケアは利用者様とゆったりお正月を迎える予定です。

デイ&ナイトサービス 八重桜

今年もあつという間にもう12月です。
忙しい月でもあり、楽しい月でもあり、おいしい月でもあります。
紅葉ドライブ・クリスマス・もちつき大会と色んな行事が盛りだくさん！
又、昼食にはお鍋料理で心も身体もあたたまって頂こうと思ひております。
今年も1年、多くの方々にデイ&ナイトサービス八重桜を支えて頂き、感謝申し上げます。
来年も尚一層のサービスで皆様をお迎えいたします。

居宅介護支援事業所 八重桜

朝夕冷え込んでいますね。
さて、今回の相談は「何かしんどいんですが」「体がだるいんですが」という質問です。
この季節は「脱水症状」や「感染症（風邪など）」にかかりやすいです。
生活面では「水分を摂る」「身体、特に肩や腰や膝を温める」ことが必要です。
何にしても、悩まずかかりつけ医や介護支援専門員等に相談することが大切です。



● 公的介護保険指定事業
デイサービス八重桜（一般通所介護）
デイハウス八重桜（認知症対応型通所介護）
居宅介護支援事業所 八重桜
● 自主事業 ステイケア八重桜（短期宿泊所）
〒630-8113
奈良市法蓮町410番地の2
TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201



● 公的介護保険指定事業
デイ&ナイトサービス八重桜（一般通所介護）
〒630-8453
奈良市西九条町2-4-3
TEL:0742-63-5670
FAX:0742-50-0277



● 公的介護保険指定事業
デイガーデン八重桜（小規模通所介護）
〒630-8247
奈良市油阪町423
TEL:0742-93-9080
FAX:0742-93-9081